

# 学びのアップデート

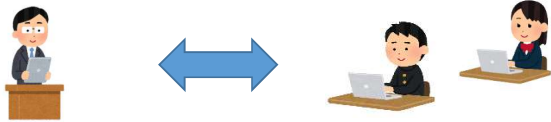
令和3年3月29日  
第6号  
東京都教育庁総務部  
教育政策課

本号では、第5号で紹介した「今後のオンラインを活用した教育活動の例について」の中から、「5 課題（web テスト、プリント他）の配信と回収、感想や質問等のフィードバックと回答」（資料1）について、都立高校と特別支援学校の事例を紹介します。

一人1台常時接続体制において、教員と子供たちがいつでも、どこでもつながるツールとして学びを保障するため、先生方に取り組んでいただきたい授業スキルの一つです。

## 資料1 今後のオンラインを活用した教育活動の例について

### 5 課題（web テスト、プリント他）の配信と回収、感想等のフィードバックと質問等の回答



オンラインを活用すると、web テストやプリント等による課題の配信と回収、感想等のフィードバックと質問等の回答が容易に行えるようになります。オンラインによる課題の配信と回収は、配信するもの、場所、タイミングを変えることで、様々な学習活動に取り入れることができます。

配信するものは、課題やテスト等のワークシートだけでなく、授業や実験等の動画など予習・復習用の教材を配信することができます。子供たちのいる場所に着目すると、学校の授業内での活用に加え、校外学習や自宅の学習にも活用することもできます。

また、配信のタイミングに着目すると、リアルタイムによるライブ配信と録画によるオンデマンド配信があります。

#### 配信するもの

- ・テキストデータや動画等



#### 子供たちのいる場所

- ・学校
- ・家庭



#### 配信するタイミング

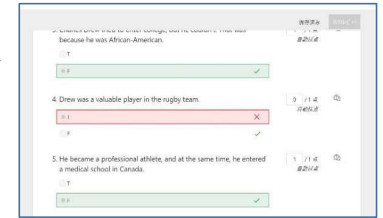
- ・リアルタイムによるライブ配信
- ・録画によるオンデマンド配信



## 都立芦花高等学校の事例 「個に応じたきめ細かい指導が実現」

都立芦花高等学校の英語科の授業では、学習支援クラウドサービスを利用して、ワークシートや動画教材等を配信しています。クラウドサービスを利用することで、教員と生徒が、学習課題や教材等を容易にやり取りすることができるようになり、利便性が高まりました。

また、自動集計・自動採点されるアンケート作成ツールを活用して、アンケートや小テストを配信し、生徒が回答したものを即時フィードバックしています。学習の定着度や生徒の振り返り等が瞬時に可視化できるので、個に応じたきめ細かい指導がすぐに行うことができるようになりました。



アンケート作成ツールを活用した小テスト画面

## 都立石神井特別支援学校の事例 「保護者と連携した取組」

都立石神井特別支援学校では、保護者と連携して学校全体でSDGs「Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標）」の取組を進めています。

「SDGsについて」「分別ゴミのマーク」「サステナブル・ラベル」についての学習を学校で行い、様々な品物に表示されているマークやラベルを実際に見付け、端末で撮影する活動に取り組みました。

その後、学習支援クラウドサービスを利用して、家庭でも「分別ゴミのマーク」や「サステナブル・ラベル」を見付けてもらう取組への協力を依頼し、児童・生徒が、保護者と一緒に撮影した写真を投稿・返答する活動を行いました。

ルールやモラルを守りながら家庭で保護者とクラウドサービスの利用を体験し、SDGs についての理解を全校で深める取組とすることができました。



投稿して共有した写真

## 『経済産業省「未来の教室」STEAM Library』について

『経済産業省「未来の教室」STEAM Library』のサイトでは、小学校から高等学校を対象に主教材（動画等）＋補助教材で構成し、学習指導要領と紐づいた指導計画・指導案の掲載など、学校等の授業内で使いやすく工夫することで、「学びのSTEAM化」の拡大、普及に努めています。

「未来社会の創り手」になる子供たちが挑戦すべきSDGsの17テーマを意識して、従来の科目の枠組みに捕らわれない統合的・学際的な社会課題や、子供たちにも身近な生活課題のテーマを揃えています。

ぜひ、サイトをチェックしてみてください。 <https://www.steam-library.go.jp/>

